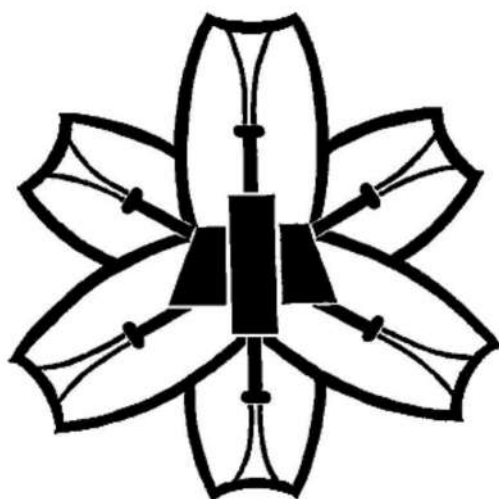


令和5年度

川崎市立百合丘小学校

学校説明 資料



I. 学校運営について

1. 学校教育目標と育成を目指す資質能力
2. 学校経営方針

II. 学年及び学級目標

令和5年度の百合丘小学校は117名の新1年生を迎え、829名でのスタートとなりました。

5月からは、新型コロナウイルス感染症の位置付けが「2類相当」から「5類」へ移行となり、それに伴い規制や制限が解除、あるいは大きく緩和されました。マスクの着脱の判断も一層本人に委ねられ、会話をする際の距離の制限も原則なくなりました。給食時には、子どもたちはグループごとに向き合って会食を楽しんでいます。5月21日に行われた「百合小スポーツフェスタ」では3年ぶりに全校児童が一堂に会しての開催となりました。赤、青、黄、緑組の応援団長の勇ましい掛け声につき、組ごとに一斉に出した児童の声が青空に響き渡りました。

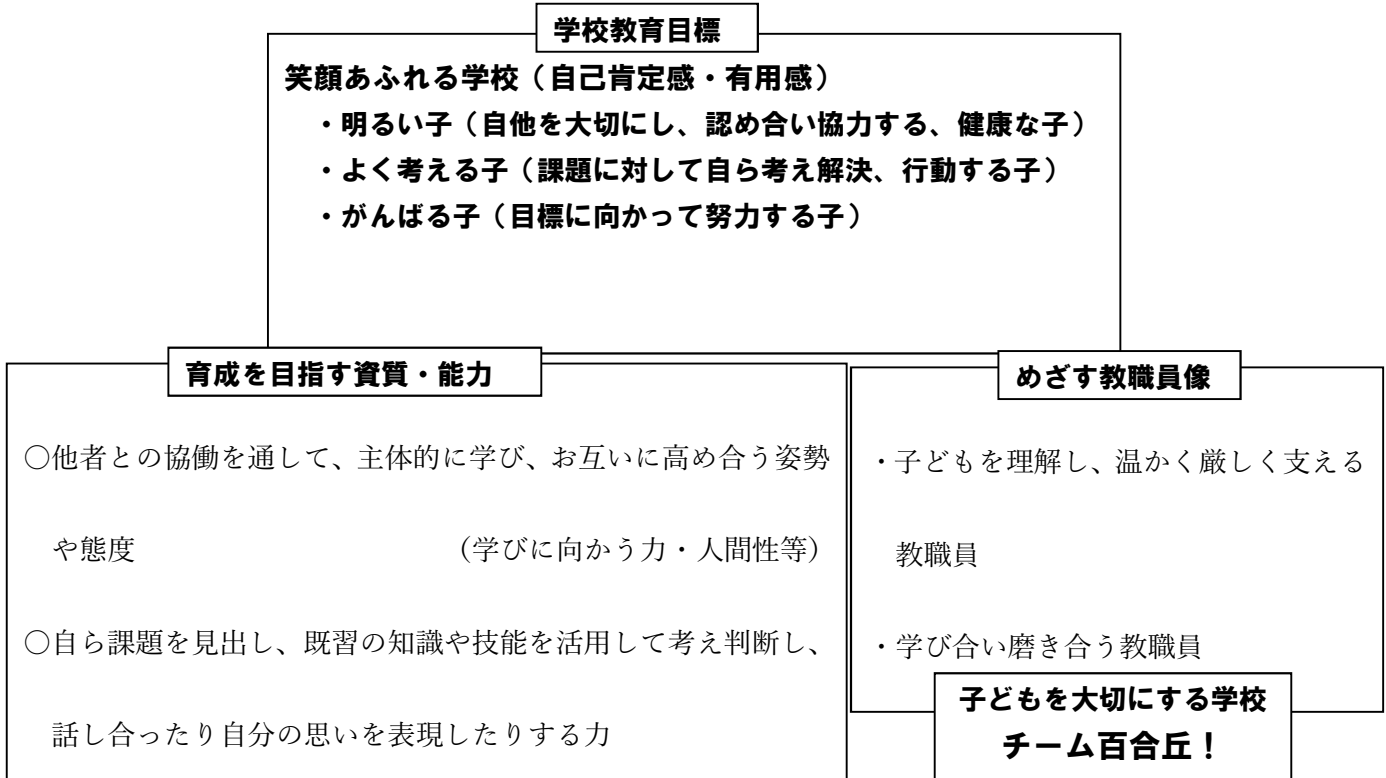
新型コロナウイルスのために休校となった3年前の令和2年4月、改訂された学習指導要領が全面実施されました。そこには、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が求められています。しかし、コロナ禍のため、教育活動においても様々な制約がありました。ようやく、今年度からは思い描いた本来の授業を行うことができるようになりました。本校では今年度、テーマを「伝えたい！わかりたい！わたしの考え あなたの考え」として国語の研究に取り組んでいます。学校目標「笑顔あふれる学校」の実現に向け、教職員一同尽力してまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

川崎市立百合丘小学校

校長 堀井 英之

I. 令和5年度の学校運営について

1. 学校教育目標と育成を目指す資質・能力（基本理念）



2. 学校経営方針

(1) 学校経営方針

●学習指導要領およびかわさき教育プランの趣旨に則り、地域に根差した特色ある教育活動を通して子供の育成を図る。

- ・「地域とともに子供を育む学校」に向け、コミュニティ・スクールを開始する。
- ・令和7年度の創立60周年の副読本の改訂に向け、地域学習の見直しを行う。

※地域学習の内容・・・地域に対する理解 地域での体験 地域の人との交流
それらを通して生きる力の礎を身に着ける（地域について学ぶことが目的ではなく、地域を手立て、実の場として生かすということ）

特色ある学校の必要性がいわれて久しい。学校の特色とは校長が替わったからといって変わるようなものではない。それは教職員や児童が受け継ぎ引き継いでいくものであり、学校の文化や伝統ともつながるものである。そして教育的な価値に基づいたものでなくてはならない。

子供は地域で生活し、育ち、実際の体験から社会について学んでいく。また、学校で学んだことを実際に活かすのも主に地域である。学校教育はそのことを踏まえ、地域の特性やそこに住む人々に結び付いていることが大切である。それが学校の特色になっていくことが望ましい。

学校の教育力の強化がいわれている。かわさき教育プランに示されている学校の教育力の一つに地域社会の教育資源や人材などが挙げられている。それらを生かすことが学校の教育力の向上につながる。今、川崎の公立学校では「地域とともにある学校」の実現を目指し、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）への移行が進んでいる。本校でも、令和5年度からの開始に向け準備を進めている。

本校は令和7年度に創立60周年を迎える。周年記念事業の一環として地域副読本の改訂が行われる。（実際の作業は令和6年度が中心）令和5年度はそのための準備を進める。生活科や総合的な学習の時間、社会科等を中心に、現行の副読本を使いながら見直しを行い、継続する事柄と改訂する事柄、使い方等について検討していく。同時に教職員が地域の特質や施設、人材等について理解を深め教材開発をしていく。

カリキュラムマネジメント（教育目標の実現のために、地域を生かしたり各教科を関連付けたりした、PDCAサイクルで行う学校独自のカリキュラム編成）を行い、本校児童の育成により有効な地域を生かしたカリキュラムを構築し、「地域に根差した特色ある学校（教育活動）」の創造に向けて準備を進めたい。そして、かわさき教育プランのキャリア在り方生き方教育の趣旨に則り、地域に対する誇りと愛情をもち、それを生きる力の礎として将来に向かう子供の育成を図りたい。

（2）学校経営の重点と取り組み

①生きるために必要な資質・能力の育成を図る（確かな学力）

a. 各教科における資質・能力の育成

主体的に学習に取り組む態度を養い、発達段階に応じた基礎的な知識・技能を習得させ、これらを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力を育む。

b. 効果的な教育課程の構築

子供が未来社会を生き、切り開くための資質・能力を育むために、カリキュラムマネジメントを充実させ、効果的なカリキュラムを編成する。

c. 授業力の向上 研究・研修

教師の授業力の向上を図り、主体的・対話的で深い学びの視点に立った分かる授業づくりを推進していく。

d. GIGAの効果的な活用

学びの質の向上を目指し、GIGAスクール構想の推進を図る。

②主体性や自他を大切に認め合う心の育成を図る（豊かな心）

a. 豊かな心の育成と人権教育の推進

道徳科を要に教育活動全体を通して「私も大切・あなたも大切」を基本とした人権教育の推進を図る。

b. 目指す子どもの姿と手立て

協働する活動を通して、相手の良さやよりよい人間関係について知るとともに、自分を振り返り自己肯定感や自己有用感をもてるようにする。

c. 百合丘小学校の一員としての思いを育む

先輩が伝えてきた百合丘小学校の伝統や文化を大切にすると共に、百合丘小学校の一員としての意識と学校に対する愛着をもち、より良い学校にしようとする気持ちを育む。

d. 地域に対する愛着の意識を育む

地域学習を通して、自分が育つ地域のよさを知り、地域に対する愛着をもつ。

e. いじめ防止に向けて取り組む

いじめ防止基本方針に則っていじめの防止に努めるとともに、道徳及び日常的な取り組みを通していじめは絶対にいけないという気持ちを育む。

③安全を心掛ける意識と健やかな体の育成を図る（健やかな体）

a. 体育科としての取組

体力向上に向け、体育科の単元構成を工夫し、共通理解を図って授業に取り組む。

b. 日常的な取組

きらきらタイムをはじめ休み時間に集会を計画するなどして、子どもたちが自ら健康な体を育もうとする態度を育てる。

c. 食育の充実

食育を通して、栄養のバランスの取れた食事を心掛ける態度を養う。

d. 防災・防犯教育の充実

本校の実態に応じた防災・防犯訓練の実施と安全教育・情報モラル教育の推進を図り「自分の体は自分で守る」という意識を育む。

④教職員及び保護者、地域との連携を強め教育効果を高める。

a. 温かな学校（子供に対する意識の共有）

全教職員が、児童の社会性の発達をめざし、一人一人の違いや個性を認め、受け入れ、実態に応じた支援や指導のできる温かい学校としての集団作りをめざす。

b. チームで対応する学校

支援教育コーディネーターを中心として、教育活動サポーター等も活用しながら組織的な対応を心がけ、教職員全員で支援教育を推進する。

c. 保護者との信頼関係の構築

子供のけが等、学校で何か起こった際には、管理職や養護教諭に報告し、保護者に対して迅速かつ丁寧な説明を心がける。

保護者からの連絡や相談があった際には、関係する教職員が情報を共有し、どの教職員も同じ意識で、保護者の気持ちに寄り添った対応を心がける

d. 地域に根差した特色ある教育の推進

コミュニティスクールとして、地域資源や地域協力者等を活用して教育効果を高め、地域に根差した特色ある教育を構築、推進する。

e. 学校からの発信

学校から発信して、保護者および地域に学校の教育活動について理解と支援を得られるよう努める。

Ⅱ. 学年及び学級目標

第1学年	
学年教育目標	学年経営の重点
『☆いちばんぼし☆』 ～☆きらり☆とかがやく1年生～ ○明るく生活をする子 ○人の話をしっかり聞き、自分で考える子 ○最後までがんばる子	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかりと聴く習慣を身に付ける。 ・学習のルールを身に付け、各教科の基本的な力の定着を図る。 ・集団生活のルールを身に付け、基本的な生活習慣の定着を図る。 ・当番や係、実行委員の仕事を、最後まで自分の役割をしっかり行い、達成感を味わう。 ・自分の好きなどころをさらに伸ばしたり、友達の頑張りやよさに目を向けたりできるようにしていく。
学級目標	
1組	なかよく、べんきょうをがんばる、たのしいクラス
2組	やるきいっぱい 2くみ ②ここにこえがおで ④らすをたいせつに ⑤みんなでがんばる
3組	きらり☆にここにこ やさしい あきらめない やくそくをまもる 3くみ
4組	みんなが☆きらり☆ やさしい4くみ ⑥ってみよう ③いごまでがんばろう ①しっかりかんがえる ⑦つもにここにこ

第2学年	
学年教育目標	学年経営の重点
みんな ニコニコ 2年生 <ul style="list-style-type: none"> ・友だちが大好き、自分も大好きな子 ・自分で考えて行動できる子 ・目標に向かって努力する子 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習や遊びを通して、互いに認め合い、自他を大切にできる心の育成を図る。 ・係活動、一人一役、実行委員等の活動を通して、自主的・自発的な態度の育成を図る。 ・自分なりに目標を決め、振り返ることで、努力する態度の育成を図る。
学級目標	
1組	いつでもチャレンジ! ニコニコ クラス
2組	やさしさ いっぱい なかよし 2くみ
3組	ここにこやさしい2年3組
4組	ニコニコ 4組! ～そのために できること～

第3学年	
学年教育目標	学年経営の重点
<p>『SUN サン 3』</p> <p>～一人ひとりが輝く学年～</p> <p>○自分も友達も大切にする子</p> <p>○自分で考え行動する子</p> <p>○自分で課題をもち、がんばる子</p>	<p><生活面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活を自らの手で楽しいものにしていこうとする意欲をもつ。 ・当番、係、実行委員など役割をもって活動することを通して、責任感をもち、達成感を味わう。 ・時と場に応じた適切な行動をする。 ・多くの人とふれあう中で、相手の気持ちを考え、協力し合ったり助け合ったりする。 <p><学習面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な学習への姿勢を身につけ、3年生としての基礎学力をつける。 ・自ら課題を見つけ出すなどの学習意欲を高める。 ・一人一人が自分の考えをもち、のびのびと表現する。 ・学び合いを通して、考えを広げたり、深めたりする。
学級目標	
1組	わ わ わ ～大事にしよう！自分の気持ち つなげていこう！みんなの気持ち～ 助け合いのわ 学びのわ 楽しいわ
2組	た すけあい い つもえがおで よ く聞いて考え う こうどうする3年2組
3組	～優～ 明るい たすけ合う あきらめない 3年3組
4組	『SUN サン 3年4組』 えがお やる気 たすけ合い (ふりつけあり(*_*)

第4学年	
学年教育目標	学年経営の重点
<ul style="list-style-type: none"> ・どんな時にも笑顔で明るく友達と関わり合おう ・粘り強く考え、自分の思いを表現しよう ・何事にもチャレンジしてがんばろう 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童同士の関わりに気を配りながら生活する。 ・問いや疑問を解決していき、表現する方法を考えながら自分の思いを伝える。 ・特別活動や行事など様々なことに進んで取り組んでいく。
学級目標	
1組	協力 えがお チャレンジ 全力
2組	元気で明るいクラス 自分で考え、みんなで話し合えるクラス いつでも助け合えるクラス
3組	笑顔いっぱい 協力 いつでも本気 きりかえ
4組	元気でなかよく協力する けじめをつける みんなでがんばるクラス 一心同体

第5学年	
学年教育目標	学年経営の重点
ゴー コー Go! 5 !! 互感 !!!	○明るい子 自分も周りも互いに大切にしよう！ 協力して力を発揮しよう！ ○よく考える子 五感や語感を使って伝えよう！わかり合おう！ ○がんばる子 目標に向かってあきらめずに進もう (Go) !
学級目標	
1組	笑(顔) 思(いやり) 助(け合う) 切(りかえ・メリハリ) !!
2組	戦壁～状況判断・本気・協力～ “みんな”で明るく 最高で最幸な1年にしよう！
3組	元気100% ～みんなで努力し、何度でも挑戦！みんなで笑い合う 5年3組～
4組	笑い合えるクラス 公平・誰にでも優しく・いつでも明るく
5組	あきらめないでGo Go Go! 目標もってGo Go Go! メリハリつけてGo Go Go! 優しく協力Go Go Go!

第6学年	
学年教育目標	学年経営の重点
そうぞう(創造・想像)	そ・・・尊敬される・尊敬できる子になろう う・・・上を目指す向上心をもとう ぞ・・・存分に楽しもう う・・・受け継いでいこう
学級目標	
1組	勇往邁進
2組	絆
3組	かこ(可能性・個性)を生かせ
4組	責夢挑絆

個別学習室	
学年教育目標	学年経営の重点
<ul style="list-style-type: none"> ・友達とかかわりあって、学んでいく子 ・自分で決めたり、選んだりできる子 ・あきらめずに努力する子 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別級・交流級での学習、さまざまな活動の場で、友達とかかわってお互いに学んでいけるようにする。 ・それぞれの児童の主体性を育めるよう、自己決定・選択できる機会を多くもち、将来の自立につなげられるようにする。 ・スモールステップで課題に取り組み、あきらめずに努力を続けて「できた」という達成感を感じられるようにする。
学級目標	
<p>「よく考えて自分で決めよう。自分でできること、友達と一緒にできること、先生と一緒にできること、</p> <p>あきらめずにやればできることをがんばろう！」</p> <p>・1年生から6年生まで、それぞれの個性をもった14名の児童がいるので、一人ひとりの課題や目標は違うけれど、自分で決められるようになっていたり、友達と協力してできるようになっていたり、先生に手伝ってもらってできるようになっていたり、少しずつの頑張りを積み重ねて成長していけるように支援していきます。</p>	